

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	子ども・子育て支援新制度、子ども・子育て支援事業計画等の着実な推進	個別事業掲載No	子 — 1
-----	-----------------------------------	----------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 子ども・子育て支援新制度の初年度として、私立幼稚園など施設事業者と十分連携しながら、施設型給付や地域型保育事業などの円滑な施行に努める。また、子ども・子育て支援事業計画を着実かつ効率的に推進していくため、「子ども・子育て会議」において、計画の進行管理、評価・検証を行うとともに、目標事業量の達成状況を公表する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て会議の開催（年4回） 事業の評価・検証 計画の進行管理 目標事業量の達成状況の公表 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<p>○会議</p> <p>○会議</p> <p>○会議</p> <p>○目標事業量の達成状況の公表</p> <p>○会議</p> <p>子ども・子育て会議による事業計画の進行管理 評価・検証及び目標事業量の達成状況の公表</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	「子ども・子育て会議」を2回開催（5月・8月）し、次世代育成支援行動計画や子ども・子育て支援施策主要事業について評価・検証を行った。現在の委員任期が平成27年11月までであり、円滑な新委員の委嘱と、委員交代後の会議の充実を図っていく。また、庁内の推進体制については、子ども・子育て支援推進チームの廃止を受け、新たに8月に設置した子ども・子育て支援事業計画推進会議に発展的な移行を図っていく。											
	事業評価審査会特記意見	<p>政策会議 評価・意見等</p> <p>評価を踏まえて事業化を図る。</p>											
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 「子ども・子育て会議」の円滑な実施（年4回） 評価・検証及び目標事業量の達成状況の公表 																											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																
	事業の成果（実績）	<p>○会議</p> <p>○会議</p> <p>○会議（新委員委嘱）</p> <p>○会議</p> <p>○目標事業量の達成状況の公表</p> <p>○評価・検証の公表（H26） ○評価・検証の公表（H27中間評価）</p> <p>「子ども・子育て会議」において、子ども・子育て支援施策主要事業について評価・検証を行うとともに、市の子ども・子育てに係る全般的な取組みや新設予定保育施設の意見聴取を行うなど、幅広く調査・審議を実施した。</p>																											
	事業の総括（主管課）	<p>第2期目の委員委嘱を行い、会議の充実を図ることができた。また、庁内の推進体制についても、「子ども・子育て支援事業計画推進会議」へ発展的かつ円滑に移行した。会議において、平成26・27年度の子ども・子育て支援施策の評価・検証を行うとともに、開設予定保育施設の審議等を行った。</p>																											
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算執行</td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,194千円</td> <td>4,152千円</td> <td>4,152千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,577千円</td> <td></td> <td>3,198千円</td> </tr> <tr> <td>執行率（%）</td> <td>85.3%</td> <td></td> <td>77.0%</td> </tr> </table>												予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	4,194千円	4,152千円	4,152千円	決算額	3,577千円		3,198千円	執行率（%）	85.3%		77.0%
	予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績																									
予算額		4,194千円	4,152千円	4,152千円																									
決算額		3,577千円		3,198千円																									
執行率（%）		85.3%		77.0%																									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																									

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	在宅子育て支援の推進	個別事業 掲載No	子 — 2
-----	------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 家庭における子育て不安や孤立感の解消を図るため、保育園における地域開放や親子ひろば事業において保護者同士の交流の場を提供するとともに、子ども家庭支援センターにおける各種育児講座・育児相談・一時預かり事業等の実施や、子育て支援活動を行っているNPO法人との連携、また妊娠期からの切れ目のない支援の取り組みとして「プレママ、パパ散歩」や、「育メン」スタート講座などの実施により在宅子育て支援を推進する。「利用者支援事業」では内容をさらに充実させ、子ども家庭支援センターを中心に「相談支援」「地域支援」「情報提供」の3つの柱で子育て家庭の支援を展開していく。また、国の子育て支援員制度の活用やファミリー・サポート・センター事業による子育てサポーターの育成により、地域の子育て支援人材の育成に努め、協働型地域子育て環境の充実を図る。乳児家庭全戸訪問事業においては地域での見守りのスタートとしての意義を生かし、関係機関とのさらなる連携を進めていく。
	【事業量】 ・すくすく・のびのびひろば各種育児講座(ベビーヨガ・親子体操・ワークショップ・その他 各ひろば計24回実施予定) ・ファミリー・サポート・センター援助会員養成講座(計3回)・出前型ひろば事業(81回)・一時保育事業の実施
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ← 保育園地域開放・親子ひろば・一時預かり事業の実施 → ○ひろば連絡会 ○ひろば連絡会 ○ひろば連絡会 ○援助会員養成講座 ○援助会員養成講座 ○援助会員養成講座 ← 子育て支援員研修(東京都) →
事業の成果(目標)	・親子ひろば参加者数の増加 ・一時保育事業利用者数の増加 ・各種育児講座の参加者数の増加 ・利用者支援等の事業転換にかかる検討・準備

中間評価	上半期の実績・課題等 各事業とも、順調に推移している。利用者支援事業に係る準備も整ってきており、後期にはすくすくひろば、のびのびひろばともに、東京都の子育て支援員研修の職員受講も決まり、内容や質の向上を図っていく。前年度試行的に行った「プレママ、パパ散歩」、「育メン」スタート講座も、今年度新たな取り組みとして加わり、妊娠期から切れ目のない支援、父親の子育てへの参加などを発展させる取り組みをすすめている。
	事業評価審査会特記意見 政策的に取り組む課題とする。 児童館で新たに実施する利用者支援事業については、丁寧に説明を行うとともに、PRを積極的に行うこと。また、平成29年度開設予定の子ども発達支援センターにおけるひろば事業の準備についてもPRを進めていくこと。
	主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績 ・すくすく・のびのびひろばにおける各種育児講座の実施(ベビーヨガ・親子体操・ワークショップなど計24回実施) ・すくすくひろば育児講座申込者数：717組 平成26年度比+47組 ・ファミリー・サポート・センター援助会員養成講座の実施(計3回) ・子ども家庭支援センターの親子ひろば利用者数：66,294人(親子) 平成26年度比△3,455人(親子) ・出前型ひろば事業の実施 実施回数：90回 利用者数：3,389人 平成26年度比+340人 ・一時保育事業の実施 ・子育てサポーター養成講座実施(12人新規養成)															
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ← 保育園地域開放・親子ひろば・一時預かり事業の実施 → ○ひろば連絡会 ○ひろば連絡会 ○ひろば連絡会 ○援助会員養成講座 ○援助会員養成講座 ○援助会員養成講座 ← 子育て支援員研修(東京都) →															
	事業の成果(実績) 子ども家庭支援センターの親子ひろば利用者数は、すくすくひろばの利用者支援事業の改修工事の関係で一時休止したこと等により利用者数は減少しているが、各種育児講座、出前型親子ひろば利用者数など概ね利用者数は増加傾向にあり、子育て支援サービスの事業効果は高まっている。															
	事業の総括(主管課) 就学前児童のうち、約3割が在宅子育て家庭であり、在宅子育て支援に関する潜在的ニーズが多いことから、保育園等の施設保育サービスの充実だけでなく、妊娠期から切れ目のない支援を行いながら、在宅子育て支援の充実を図っていく。平成28年度以降は、利用者支援事業の充実及び同事業の積極的な拡充について更に検討を進める。															
	事業評価審査会評価・意見等 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>74,124千円</td> <td>83,887千円</td> <td>83,887千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>68,483千円</td> <td></td> <td>80,794千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>92.4%</td> <td></td> <td>96.3%</td> </tr> </table>	予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	74,124千円	83,887千円	83,887千円	決算額	68,483千円		80,794千円	執行率(%)	92.4%	
予算執行	26年度実績		27年度6月補正	27年度実績												
	予算額		74,124千円	83,887千円	83,887千円											
	決算額	68,483千円		80,794千円												
執行率(%)	92.4%		96.3%													
主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)																

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	保育園地域開放事業等の充実	個別事業掲載No	子 — 3
-----	---------------	----------	-------

当初計画	【事業概要】 在宅子育て支援の推進を図るため、地域開放を行っている市内の公立保育園及び児童館において、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）」を活用し、屋外遊具等を更新するとともに、子育て支援に係る各種イベントを開催するなど地域開放事業等を実施する。なお、屋外遊具等の更新については、平成26年度3月補正予算において繰越明許費を設定し、27年度に繰り越して執行する（翌年度繰越額 30,284千円）。 【事業量】 1 屋外遊具等の更新 実施施設：公立及び公私連携保育園17園（駅前及び高山を除く）、東西児童館、むらさき子どもひろば 2 地域開放事業等 実施施設：公立及び公私連携保育園19園、東西児童館、むらさき子どもひろば、すくすくひろば、公会堂等 実施事業：人形劇等イベント、子育て講座、講演会、子育てインフォメーションのリニューアル、子育てねっとのリニューアル等	
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	事業の成果（目標）	・公立保育園等における地域開放事業の利用者数、相談件数の増加

中間評価	上半期の実績・課題等	各事業とも実施に向け順調に準備が進んでいる。人形劇等イベントの開催にあたっては、広報やHP等で広く周知していく。また、イベント等で来園した在宅子育ての方が、今後も保育園を利用していただけようPRしていく。 情報提供事業については、分かりやすく、利用しやすいものにしていく。		
	事業評価審査会特記意見	政策会議評価・意見等		
	主管課評価	3	事業評価審査会評価	3

事後評価	実績	・保育園等における人形劇等のイベント及び子育て講座の参加者数：3,735人 ・児童館等における移動動物園等参加者数：2,468人 ・公立及び公私連携保育園17園（駅前及び高山を除く）、東西児童館、むらさき子どもひろばの屋外遊具施設の更新		
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月		
	事業の成果（実績）	広報やHP等で十分な周知を行うことにより、保育園等で開催した人形劇等のイベントや子育て講座の参加者数が3,735人、東・西児童館2館等で開催した移動動物園等の参加者数が2,468人を数えるなど、在宅で子育て中の親子を含め、多くの方に利用された。		
	事業の総括（主管課）	国の補助金を活用した平成27年度の在宅子育て支援に向けた保育園・児童館等における地域開放の取り組みは、参加した保護者からも好評を得ており、各施設における利用者数の増加につながった。事業の継続を要望する声も多く事業効果の高いものとなったことから、平成28年度以降も市の単独事業として継続して実施する。今後はニーズ把握に努めながら、より効果的な事業展開を検討していく。		
	事業評価審査会評価・意見等	予算執行	26年度実績	27年度6月補正
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	公設民営保育園の民設民営化の円滑な実施	個別事業 掲載No	子 — 4
-----	---------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 公私連携型民設民営方式の保育園及び認定こども園に移行した3施設（駅前保育園、西野保育園、ちどりこども園）について、三鷹市社会福祉事業団と連携・協働し、円滑な運営を支援します。また、事業団に運営を委託している南浦西保育園について、東京都と土地の無償転貸について協議のうえ、公私連携型保育園への移行をめざす。</p> <p>【事業量】 ・認可保育園の運営 ・子育てひろば事業の実施（駅前） ・一時預かり事業の実施（西野、ちどり）</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<p>← 公私連携3園の運営 →</p> <p>-----> 南浦西保育園の公私連携型民設民営化に向けた東京都との協議</p> <p>・公私連携園初年度での安定した各種事業の運営 ・南浦西保育園：公私連携型民設民営方式の保育園への移行準備</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>保育園及び認定こども園に移行した3施設については、三鷹市との連携のもと、三鷹市社会福祉事業団が安定した運営を行っている。 また、南浦西保育園については、平成28年4月に公私連携保育所としての開園を目指し、引き続き東京都との協議を進める。</p>											
	事業評価審査会特記意見	<p>政策的に取組む課題とする。</p>											
	政策会議評価・意見等	<p>重点的に取組む課題とする。</p>											
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取組む 2 経常業務の一環として取組む 3 見送ることとする									

事後評価	実績	<p>・三鷹駅前保育園、三鷹西野保育園、三鷹ちどりこども園の円滑な運営 ・南浦西保育園の公私連携型民設民営保育所への移行</p>																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	事業の成果（実績）	<p>○公私連携3園の運営</p> <p>○南浦西保育園に関する東京都との協議</p> <p>○認可届出 条例改正○</p>																										
	事業の総括（主管課）	<p>公私連携型民設民営方式の保育園及び認定こども園に移行した3施設（駅前保育園、西野保育園、ちどりこども園）について、三鷹市社会福祉事業団と連携・協働し、円滑な運営を実施した。また、事業団に運営を委託している南浦西保育園について、都営住宅の1階に設置している関係で用地の使用について東京都と継続的に協議を行っていたが、市からの積極的な働きかけにより協議が進み、平成28年3月4日付けで東京都との協議が整い、平成28年4月1日付けで公私連携型民設民営保育園として移行した。</p> <p>平成28年度までに、公設公営保育園の統合園である三鷹赤とんぼ保育園を含め、計5園が公私連携型民設民営保育園に移行し、保育の質の向上と、安定的な運営が可能となった。今後は5園の安定した運営を支援すると同時に、残る公設民営型の保育園についても検討を進める。</p>																										
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>0千円</td> <td></td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>0.0%</td> <td></td> <td>0.0%</td> </tr> </table>												予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	0千円	0千円	0千円	決算額	0千円		0千円	執行率(%)	0.0%	
予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績																									
	予算額	0千円	0千円	0千円																								
	決算額	0千円		0千円																								
執行率(%)	0.0%		0.0%																									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																								

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹赤とんぼ保育園の開設支援（三鷹台団地周辺子育て支援施設等整備事業の推進）	個別事業掲載No	子 — 5
-----	--	----------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成28年4月に向けて、三鷹市社会福祉事業団が公私連携型保育園として開設を予定している三鷹赤とんぼ保育園（三鷹台及び高山保育園の統合園）の整備に係る助成を行う。平成26年度に実施している設計に基づいて、平成27年度に園舎の建設を行う。</p> <p>【事業量】 ・統合後、121人から131人へ定員拡充（0歳児+3人、1歳児+3人、2歳児+4人）。</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	工事費補助	○		○入札・契約									
事業の成果（目標）	<p>・公私連携型民設民営方式による統合保育園の新施設の整備</p> <p>・社会福祉事業団と連携した、保育環境の改善及び定員拡充</p>												

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>当該保育園の整備においては、計画当初には予定の無かった一時保育室の設置及び埋設下水管の影響により当該保育園の延床面積が増大したことや 資材・人件費の高騰等の要因により入札（5月18日）は不調となったが、当該保育園の外構工事及び厨房設備工事を除外して再入札を実施（6月22日）した結果、落札となった。</p> <p>平成28年4月の開設に向けて、分離した工事を平成27年度中に実施する必要があるため、三鷹市社会福祉事業団に対して流用により追加補助を行う。</p> <p>なお、着工は平成27年6月27日、完成予定日は平成28年2月29日の予定で整備工事が進んでいる。</p>											
	事業評価審査会特記意見	<p>政策会議 評価・意見等</p>											
	主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<p>公私連携型保育園として平成28年3月に届出を行い、定員131人（0歳12人、1歳20人、2歳24人、3歳25人、4歳25人、5歳25人）の保育園として平成28年4月より運営を開始する。</p>												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	工事費補助	○		○入札・契約										
	事業の成果（実績）	<p>○本体工事 契約日：平成27年6月26日 着工日：平成27年6月27日</p> <p>○外構及び厨房設備工事 契約日：平成27年11月10日 着工日：平成27年11月11日</p> <p>○外構回り追加工事 契約日：平成28年2月1日 着工日：平成28年2月2日</p> <p>○竣工日 平成28年2月29日</p>												
	事業の総括（主管課）	<p>統合保育園の整備については、計画当初には予定のなかった埋設下水管等の影響により工事契約が再入札となり、追加補助も必要になったが、三鷹台・高山保育園の保護者、近隣住民対象に丁寧な説明会を開催することにより、地域住民等の十分な理解を得ることができた。また、事業団と十分に連携を行うことにより施設整備についても予定どおり進み、平成28年4月から10人の定員拡充を図り運営を開始した。</p>												
事業評価審査会評価・意見等			予算執行	26年度実績		27年度6月補正		27年度実績						
			予算額	46,938千円		434,217千円		458,217千円						
			決算額	46,938千円				454,460千円						
			執行率（%）	100.0%				99.2%						
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）										

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	むらさき子どもひろばの耐震補強等の実施	個別事業 掲載No	子 — 6
-----	---------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 乳幼児から小学生を対象とした、児童館機能、学童保育所及び子育て支援機能を兼ねた拠点施設として多くの乳幼児及び児童等の利用があるむらさき子どもひろばの耐震補強及び改修工事を実施する。 工事の施工に当たっては、教育委員会、学校及び指定管理者と連携し、児童の安全確保を図る。</p> <p>【事業量】 ・保護者説明会の開催 ・学童保育所一時移転（第四小学校多目的室） ・耐震補強及び改修工事の実施</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<p>○耐震補強及び改修工事</p> <p>○保護者説明会の実施 ○四小学童保育所再移転</p> <p>○学童保育所一時移転</p> <p>○一時休館 → ○開館</p> <p>・むらさき子どもひろばの耐震補強及び大規模改修工事の実施</p> <p>・施工期間中の児童の安全確保</p> <p>・施設の耐震確保による乳幼児及び児童の保育環境の改善</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>予定スケジュールどおりに進行しており、現段階では、当初予定通りの再開館見込みである。 夏季休業中にむらさき子どもひろばが利用できないことから、利用者の要望を受け、四小学童保育所待機児童を対象として臨時受入れを実施し、6人の受入れを行った。今後は、その検証を学童保育所の運営方法の検討に生かしていく。</p>											
	事業評価審査会 特記意見	<p>政策会議 評価・意見等</p>											
	主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<p>・耐震補強及び改修工事の実施</p>																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	事業の成果（実績）	<p>工事担当課及び施設運営の指定管理者と連携を図り、また、学校の協力を得て円滑に耐震補強及び改修工事を実施した。</p>																										
	事業の総括（主管課）	<p>夏季休業中の工事に伴い、学校の協力を得て四小学童保育所待機児童を対象とした臨時受入れを実施したことは、今後の待機児童対策の手法検討に活用できる実績となった。平成28年度の連雀学園地区での夏季休業中の臨時的な受入れ対応につなげていく。また、指定管理者がリニューアルを機に「むらさき子どもひろば開館まつり」と移動動物園を同時開催し、新規来館者を獲得するなど、安全性の確保に加え、子育て支援の拠点施設として充実を図った。</p>																										
	事業評価審査会 評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算 執行</td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>7,003千円</td> <td>32,882千円</td> <td>32,882千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>4,842千円</td> <td></td> <td>30,880千円</td> </tr> <tr> <td>執行率（%）</td> <td>69.1%</td> <td></td> <td>93.9%</td> </tr> </table>												予算 執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	7,003千円	32,882千円	32,882千円	決算額	4,842千円		30,880千円	執行率（%）	69.1%	
予算 執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績																									
	予算額	7,003千円	32,882千円	32,882千円																								
	決算額	4,842千円		30,880千円																								
	執行率（%）	69.1%		93.9%																								
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																								

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	私立認可保育園の開設支援及び耐震建替え支援	個別事業 掲載No	子 — 7
-----	-----------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 待機児童解消に向けて、国の待機児童解消加速化プランに基づき、平成28年4月から新たに1園（予定定員96人）の開設をする。開設に係る整備費の支援については、東京都の安心子ども基金を財源とした「賃貸物件による保育所整備事業補助金」などを活用する。また、昭和47年建設の第二小羊チャイルドセンター本園について、耐震性に課題があることから、園舎建替えに係る支援を行い、建替えにあわせて保育定員を拡充する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規園定員 96人（予定） 第二小羊チャイルドセンター 9人増（2歳4人、3歳5人） 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<p>東京都への事前協議 ←→</p> <p>施設整備 ←</p> <p>東京都への届出 ←→</p> <p>・平成28年4月開園に向けた、東京都への協議、届け出 ・私立認可保育園の開設による、定員増</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>新設園については、新規の住宅開発が進み待機児童の大幅な増加が見込まれる牟礼地区に、96人規模の開設を提案した㈱サクセスアカデミーを整備費の支援対象事業者として決定した。同法人は市内に2園の安定した運営実績を持っており、平成27年8月25日開催の東京都児福審において認可保育園の計画申請が承認されたところである。</p> <p>第二小羊チャイルドセンターについては、平成27年7月1日に着工し近隣住民との調整も含め、平成28年4月開園に向け順調に準備が進んでいる。</p>											
	事業評価審査会特記意見	政策会議評価・意見等	<p>重点的に取り組む課題とする。</p> <p>保育園の開設支援については、子どもの安全及び保育の質の確保を第一に考え、1件ずつ丁寧に対応していくこと。</p>										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月開園 にじいる保育園三鷹牟礼 定員96人（0歳6人、1歳14人、2歳16人、3～5歳各20人） 平成28年4月本園新園舎開園 第二小羊チャイルドセンター 定員128人（0歳9人、1歳20人、2歳24人、3～5歳各25人） 第二小羊チャイルドセンターへの園舎建替え支援による、保育定員の拡充及び耐震性の確保 																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	事業の成果（実績）	<p>にじいる保育園三鷹牟礼については、限定された工事期間の中で、平成28年の東京都児童福祉審議会において当初の予定通り認可を受け、定員拡充が図られた。</p> <p>第二小羊チャイルドセンター本園については、園舎建替えに係る支援を行い、保育環境が改善された。</p>																										
	事業の総括（主管課）	<p>事業計画は、東京都・近隣住民・事業者との適切な対応を図ることで、計画どおり進捗した一方、東京都の認可手続きが煩雑化していることから、今後の整備計画については十分に検討するなど、万全の対応を図る。</p> <p>保育園の開設にあたっては、開設経費・運営費など財源を確保する必要があるため、私立認可保育園の開設支援を中心に、引き続き待機児童の解消に向け、取り組みを進めていく。</p>																										
	事業評価審査会評価・意見等	予算執行	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>23,625千円</td> <td>189,560千円</td> <td>193,410千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>23,625千円</td> <td></td> <td>193,410千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>100.0%</td> <td></td> <td>100.0%</td> </tr> </table>												26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	23,625千円	189,560千円	193,410千円	決算額	23,625千円		193,410千円	執行率(%)	100.0%	
	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績																									
予算額	23,625千円	189,560千円	193,410千円																									
決算額	23,625千円		193,410千円																									
執行率(%)	100.0%		100.0%																									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																								

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	公立保育園の保育定員の弾力運用	個別事業 掲載No	子 — 8
-----	-----------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 保育ニーズの拡大に伴う入園希望者及び待機児童の増加に対応するため、大規模な改修を伴わず公立保育園における運用定員の拡大を図る。 【事業量】 ・平成28年度に向けた保育定員及び保育士配置の検討 ・弾力化による保育定数の拡充 ・実施方針の検討・確認
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ○4月より10人の拡充 ← H28年度に向けた検討・保育士配置についての庁内合意 → ← 実施方針の検討・確認 →
	事業の成果 (目標) ・新川保育園、野崎保育園、上連雀保育園の弾力運用による定員拡充 6人(27年4月当初) ・三鷹駅前保育園(4月より公私連携保育園)の弾力運用による定員拡充 4人(27年4月当初) ・平成28年4月の運用定数及び実施園の確定

中間評価	上半期の 実績・課題等	4月より実施した10人の拡充については、各園において予定通り実施している。		
	事業評価 審査会 特記意見	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。	
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1

1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新川保育園、野崎保育園、上連雀保育園の弾力運用による定員拡充 6人(27年4月当初) ・三鷹駅前保育園(4月より公私連携保育園)の弾力運用による定員拡充 4人(27年4月当初) ・山中保育園耐震改修後の定員拡充 2人(26年11月)・平成28年4月の運用定数及び実施園の確定 			
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ○4月より10人の拡充 ← H28年度に向けた検討・保育士配置についての庁内合意 → ← 実施方針の検討・確認 →			
	事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 定員拡充10人(新川2人、野崎2人、上連雀2人、三鷹駅前(公私連携型保育園)4人) ・平成28年4月の運用定数 中央保育園3人、下連雀保育園2人、あけぼの保育園3人、こじか保育園(公設民営)2人、三鷹南浦西保育園(4月より公私連携型)1人 計11人の増 			
	事業の総括 (主管課)	公立保育園の運用定員の拡充に向け、各園で弾力運用について検討した提案をもとに、課内検討チームにおいて、待機児童数(エリア別・年齢別)の分析、各園の保育室の面積及びその効果・効率性を踏まえ、平成27年4月に計10人、平成26年11月に2人(山中)の定員増を図りました。 また、平成28年度に向けて弾力運用実施に向けた検討を行い、平成28年4月に5園で計11人(中央3人、下連雀2人、あけぼの3人、こじか2人、三鷹南浦西(公私連携型保育園)1人)の定員増を行うことを決定し、地域型保育施設の移行先である3歳児枠の拡充を図った。			
	事業評価 審査会 評価・意見等	予算 執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績

主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)
-------	---	-----------	---	--

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	待機児童解消に向けた学童保育所の運営のあり方の検討	個別事業 掲載No	子 — 9
-----	---------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 学童保育所の入所希望者が、施設整備による定員増や弾力運用を上回り、待機児童が増加していることから、学校・学童保育所の規模の適正化検討チームによる児童数の見込み等も勘案しながら、施設の整備、定員の見直し、地域子どもクラブ事業の拡充、児童館やその他の施設の活用など、子どもたちの放課後の居場所づくりについて検討する。</p> <p>【事業量】 ・学童保育所の規模の適正化、定員の見直し等の実施</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果(目標)	<p>○学校・学童保育所の規模の適正化検討チームによる検討 →</p> <p>○学童保育所定員の見直し</p> <p>・学童保育所の定員の見直し ・地域子どもクラブ事業の拡充、児童館等の施設活用案の作成</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>平成27年度一斉入所時（4月）では66人の待機児童が発生し、8月末現在59人という状況である。学区域外の学童への入所対応などを行っているが、平成28年度に向けて、入所基準及び入所案内の見直し、入所後の登所率に基づく適正な入所対応を実施し、待機児童解消に向けて具体的に取り組む。また、支援の単位の考え方を踏まえ、定員の見直しとともに、条例改正を視野に入れて取り組む。地域子どもクラブ事業については、地域コーディネーターを平成27年4月に2小学校区（四小・中原小）、9月に1小学校区（北野小）に配置した（15校中9校）。</p>											
	事業評価審査会特記意見	児童数の増加が見込まれる高山小学童の対応の方向性については、着実な調整が図られることが望ましい。	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。									
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<p>・学童保育所入所基準の見直し ・地域子どもクラブ事業の充実と学童保育所との連携の拡充 ・平成27年度末時の待機児童数 32人（平成27年度の待機児童減少数 Δ34名）</p>																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	事業の成果(実績)	<p>平成28年度入所審査に当たり、保護者の就労状況や児童の登所率等の審査項目の細分化を図るなど、入所基準の見直しを実施し、より優先度の高い児童の入所決定に取り組んだ。また、入所申込者増加への対応として、指定管理者と連携を図り、平成28年度について暫定的な運用定員としての入所決定を行った。</p>																										
	事業の総括(主管課)	<p>夏季休業中の居場所づくりとして、地域子どもクラブと学童保育所の連携手段の検討により、平成28年度の事業化を実現した。今後、より抜本的な解消に向けて、引き続き、関係部署と連携しながら、待機児童解消に向けた取組みを検討していく。</p>																										
	事業評価審査会評価・意見等												<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算執行</td> <td>26年度実績</td> <td>27年度6月補正</td> <td>27年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>548,342千円</td> <td>572,479千円</td> <td>572,662千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>511,169千円</td> <td></td> <td>549,840千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>93.2%</td> <td></td> <td>96.0%</td> </tr> </table>	予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績	予算額	548,342千円	572,479千円	572,662千円	決算額	511,169千円		549,840千円	執行率(%)	93.2%	
予算執行	26年度実績	27年度6月補正	27年度実績																									
	予算額	548,342千円	572,479千円	572,662千円																								
	決算額	511,169千円		549,840千円																								
	執行率(%)	93.2%		96.0%																								
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																								

平成27年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	子育て世帯臨時特例給付金の円滑かつ確実な支給	個別事業掲載No	子 — 10
-----	------------------------	----------	--------

当初計画	【事業概要・事業量】 消費税率の引上げの影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特例的な給付措置を行う。平成26年度に引き続き事業実施することとなったが、平成27年度は、低所得の子育て世帯への消費税率引上げの影響を緩和するため、市民税非課税世帯については臨時福祉給付金と併給することとした。 平成27年6月分の児童手当受給者等（特例給付を除く。基準日は平成27年5月31日）の申請に基づき、対象児童一人あたり3千円を支給する（対象児童数（見込）：20,356人）。申請期間は、平成27年6月12日～同年10月31日（予定）とするが、やむを得ない事由による期限後申請については、柔軟な対応を図ることとする。
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ← 事業の周知徹底・丁寧な市民対応・確実な事務執行（広報等） → ○申請書配布 ○勸奨① ○勸奨② ← 申請受付 → 給付金支給 → やむを得ない事由による期限後申請への柔軟な対応
	事業の成果（目標） ・円滑なシステム整備及び事業実施要綱の制定等を行い、事業実施への適切な対応を図る。 ・丁寧な勸奨を行うことによる確実な給付金の支給

中間評価	上半期の実績・課題等 システム整備及び事業実施要綱の制定を行い、平成27年6月11日から児童手当受給者等に現況届を兼ねた申請書を一齐送付した。8月中旬までに約9割の申請があり、進捗状況は順調である。平成27年10月31日を申請期限としていることから、未申請者への勸奨を随時行い、引き続き円滑かつ確実な支給事業の実施に努めていく。
	事業評価審査会特記意見 政策会議評価・意見等
	主管課評価 3 事業評価審査会評価 3 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績 ・システム整備及び事業実施要綱の制定 ・丁寧な勸奨及び確実な給付金支給（現況届の勸奨に合わせた申請の勸奨2回分含む） ・広報みたく掲載2回 ・外国語版広報掲載1回 ・ホームページ掲載随時 ・市外転出者にチラシ配付随時 ・子ども医療証更新時に申請勸奨チラシ同封1回 ・決定通知書の送付及び給付金の支給6回
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ← 事業の周知徹底・丁寧な市民対応・確実な事務執行（広報等） → ○申請書配布 ○勸奨① ○勸奨② ← 申請受付 → 給付金支給 → やむを得ない事由による期限後申請への柔軟な対応
	事業の成果（実績） ・円滑なシステム整備、事業実施要綱の制定 ・一般（公務員を除く）の申請者数 21,356人（対象児童数）／13,894世帯 公務員の申請者数 830人（対象児童数）／513世帯 ・支給金額 50,589,000円（支給対象児童16,863人）
	事業の総括（主管課） 事業実施に当たり、児童手当の現況届事務と一体化することにより、非常に効率的で丁寧な申請勸奨を行うことができた。やむを得ない事由による期限後申請にも柔軟な対応を図ったことなどにより、支給対象者（公務員を除く）の申請率は99.7%となった。また、申請に対する決定通知書の送付及び給付金の支給も遅滞なく行い、円滑かつ確実な支給事業が実施できた。
	事業評価審査会評価・意見等 予算執行 26年度実績 27年度6月補正 27年度実績 予算額 183,830千円 79,743千円 79,743千円 決算額 158,374千円 59,049千円 執行率(%) 86.2% 74.0%
主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）	